

## 公明の新介護ビジョン 県政に反映急げ

◎党神奈川県議団が要請◎

### 知事「素晴らしい情報、参考に」

公明党神奈川県議団(藤井深介団長)は3月24日、県庁内で「新・介護公明ビジョン」を松沢成文知事に提出し、この中に盛り込まれた政策提言や対策について要請した。

新・介護公明ビジョンは全国

約3000人の公明党議員が展開した介護総点検を踏まえて取りまとめたもので、高齢化率が30%に達する2025年を見据えた「12の提案」と、早急に実施すべき「64の対策」からなる。



松沢知事(中央)に新・介護公明ビジョンを手渡す党神奈川県議団

席上、藤井団長らは、安心して老後を暮らせる長寿社会の実現のために介護は待ったなしの政治課題だとして、介護施設不足の解消などを強く求めた。

これに対し、同ビジョンを手にした松沢知事は「素晴らしい情報だ。さすが公明党は福祉をしっかりとやっている」と評価した上で、「県としてもこれを参考にして検討したい」と述べた。